

# 第200回「河川文化を語る会」のご案内

## 講演 江戸時代の環伊勢湾経済圏と 特産物流通


まがりだ ひろかず  
講師 曲田 浩和 氏  
(日本福祉大学経済学部教授)

タイトルにある環伊勢湾経済圏は、伊勢湾沿岸地域の都市のみならず、河川を通じて広がる内陸地域も含めて捉えています。たとえば桑名は城下町・湊町として栄えてきた伊勢湾沿岸の都市です。さらに木曾三川を通じて美濃・飛騨・信濃とつながっています。美濃和紙・和紙を使った提灯や飛騨・信濃の林産加工品などは、川船によって桑名に運ばれ、桑名からは廻船で関東や上方へと運ばれました。江戸時代（18世紀後半以降）は地域の特産物が注目される時代です。地域の生産物が特産物（ブランド）化するためには大量生産体制が不可欠です。この地方では味噌・溜（たまり）が有名です。その原料の大豆は、最初は地元産でしたが、しだいに関東・東北産が使われるようになります。輸送手段として川船や廻船が大きな役割を果たしています。このような環伊勢湾の海・川をつなぐ物流の歴史をお話しできればと思っています。


### 【講師略歴】

日本福祉大学知多半島総合研究所歴史・民俗部長を兼務しており、知多半島を中心に環伊勢湾経済圏をフィールドとした産業・流通などの歴史研究を行っている。『三重県史』『愛知県史』の編纂に関与。

- 開催日時 平成31年 3月17日（日） 14:30～16:30
- 開催場所 NTNシティホール（桑名市民会館） 「大会議室」  
（三重県桑名市中央町3-20 TEL:0594-22-8511）
- 交通 JR桑名駅より 徒歩約10分
- 参加費 無料
- 申し込み/問い合わせ 氏名・(勤務先)・TEL・(FAX)・二種正会員(個人会員)/一般の別を明記の上、FAX/郵送/E-mailのいずれかでお申し込みください。(参加票の送付等はありません。直接会場へお越しください)
  - 日本河川協会「河川文化を語る会」事務局 担当：高木、佐藤  
TEL:03-3238-9771 FAX:03-3288-2426 E-mail:kataru@japanriver.or.jp  
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E.C.Kビル3F
  - または ●川づくり会議みえ 担当：久世 TEL:090-5637-0727 FAX:0598-42-8078
- 申込締切 定員(90名)になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

主催： 公益社団法人 日本河川協会 <http://www.japanriver.or.jp/>

共催：愛知・川の会、川づくり会議みえ 後援：国土交通省中部地方整備局、愛知県、三重県、桑名市

当講演会は、「土木学会CPDプログラム」として認定されています。  
(認定番号：JSCE18-1413, 単位数：2単位)

----- (切り取らずにこのままFAXしてください) -----



日本河川協会 行 FAX:03-3288-2426  
川づくり会議みえ 行 FAX:0598-42-8078

### 第200回「河川文化を語る会」参加申込書

ふりがな  
氏名 二種正会員(個人会員)・一般・学生 (いずれかを○で囲んでください)  
勤務先(記入は任意)

※職種 (いずれかに○) 建設コンサルタント・建設会社・その他民間企業・行政・財団/社団・NPO等川や水の活動・その他

TEL ( ) FAX ( )

※ ご連絡いただきました個人情報は、厳重に管理した上で、講演会等当協会からのご案内に利用させていただきます。  
※ 天候等の理由により、やむを得ず中止する場合は、当協会のホームページ、Facebookでお知らせいたします。



河川 当講演会は、公益財団法人河川財団による  
基金 河川基金の助成を受けています。